



2025 年 7 月 1 日

各 位

会 社 名 プレシジョン・システム・サイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉山 悠
(コード番号：7707 東証グロース)
問合せ先 財務・経営企画部長 小倉 武治
(TEL 047-303-4800 <https://www.pss.co.jp/>)

糖鎖プロファイリングシステム「LuBEA-VIII」販売開始のお知らせ

プレシジョン・システム・サイエンス株式会社（以下、当社）は、2025 年 7 月 1 日より糖鎖プロファイリングシステム「LuBEA-VIII（品目コード：A3000）」（以下、本製品）の販売※¹を開始いたします。

本製品は、多項目同時検出ツール Beads array In Single Tip（以降、BIST※²）および試薬カートリッジ等の試薬消耗品と組み合わせることで、精製タンパク質、血清や尿等を検体として、8 検体同時に糖鎖プロファイリング※³を行うことが可能です。糖鎖マーカーのスクリーニングやマーカーバリデーションツールとしてご使用頂けます。

糖鎖は「第三の生命鎖」と呼ばれ、タンパク質、遺伝子に次ぐバイオマーカーとして期待されています。当社も、中期経営計画の新規事業戦略として、糖鎖を用いたバイオマーカーの IVD 事業化を目指しており、本製品を IgA 腎症といった腎疾患用のバイオマーカーのバリデーションに活用予定であります。

なお、本製品は、産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門 分子細胞マルチオミクス研究グループ 久野 敦グループ長により、全自動糖鎖プロファイリングシステムとして、2016 年度～AMED 次世代治療・診断実現のための創薬基盤技術開発事業 「糖鎖利用による革新的創薬技術開発事業」課題番号「JP20ae010102 1h0005」、2020 年度～JST 事業 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）産学共同〔本格型〕「全自動糖鎖プロファイリング技術の開発・普及」課題番号「JPMJTR204A」の助成を受けて共同で開発したのになります※⁴。

当社は引き続き、糖鎖解析関連の製品ラインナップ強化に邁進してまいります。

※1：本製品に関する詳細につきましては、当社宛にお問い合わせください。BIST および試薬カートリッジは特注品となります。

※2：BIST は、当社が開発した技術になります。

※3：糖鎖構造の特徴を俯瞰すること。プロファイリングの深度は、使用するレクチンセットに依存します。

※4：本製品の販売に際しまして産業技術総合研究所様と共同発表を致します。(共同発表の詳細 URL <https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS07508/a5f40286/8d42/4ff1/b7e4/94033f735512/202>)。

【本件による売上高への影響】

本件による当社業績に与える影響は、すでに当連結会計年度の業績予想に含まれており、業績予想の変更はありません。

以上